

教育委員会にかかる 一連の不祥事対応

令和5年4月

調査書「課程」欄の誤記載が判明（市立中学校1校、生徒計6名分）

取組項目	主な内容
堺市調査書作成・点検マニュアルの再改訂	実際に取り組んだ令和5年度入学者選抜に係る調査書作成過程を検証し、より実態にあった内容となるよう、再改訂を実施 (再改訂を予定している主な内容) <ul style="list-style-type: none">・誤記載の事例やその構図を冒頭に掲示（事務の前提となる考え方の明確化）・私立・公立の点検体制と根拠資料の明示（事務作業内容の明確化）・事前準備、1次点検の重要性を意識した事務手順の整理（未然防止の観点強化）
学校による点検体制の確立（全市一斉点検日）	1次点検の重要性を再確認の上で、取組を強化
教育委員会事務局による実地点検の実施	誤記載事案を踏まえた点検ポイントを明示した上で、効果的な実地点検を実施
調査書等の事前開示	調査書・個人報告書について、懇談会で生徒や保護者等に開示
関係教員への研修の実施	校長や進路指導主事のほか、教頭に対する研修を実施 上記の研修に加え、教務主任と学年主任向けの研修を新たに実施

※赤字箇所が、新たに実施を予定している内容

学校における金品の取扱いにかかる再発防止

■ 令和5年7月公表（市立中学校における金品の不適切な取扱い）事案

再発防止の取組	再発防止の観点					
	職員（教職員）のそれぞれの意識を高める	慣習や前例にとられない、社会情勢を捉えた対応を行う	指示するだけでなく、確実に実行できているか確認する仕組みをつくる	報告の必要性に対する理解度を高め、実践する	文書を残す、根拠に基づく、ルールを守るなど、基本的取組を実践する	学校と教育委員会事務局が同じ認識にたった対応を行う
内部通報窓口の周知	○			○		
	学校現場での不適正事案を教育委員会で直接的に把握できるよう、内部通報窓口の制度を全教職員に改めて周知					
教職員研修の充実	○		○	○	○	○
	現金取扱業務や備品管理の重要性の認識を高めるための研修を実施					
事務監査体制の強化			○		○	○
	毎年度、一定の周期で実施している教育委員会による事務監査指導の抑止効果を高めるため、新たに一部の学校園では不定期に実施					

個別事案への対応

事案に応じた再発防止を着実に実践する
【リアクティブの視点】（事後的対応）

不祥事案を無くすためには、個別事案への対応だけでは実現しない

日常の行動の変化 ・ 仕組み、制度の変更

現状を見つめ、考え続けたうえで、意識を変えて、そして行動・仕組みを変える
【プロアクティブの視点】（未然防止）

～主な観点～

意識改革

マネジメント

人事異動

習慣・風土

教職員の働き方

教員とともに考え、実効性のある取組を実施